

入学おめでとう

教養とビジネス・マインドと



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生生活にむけて、みなさんの胸は期待感と心地よい緊張感に包まれていることと思います。以下新入生のみなさんに、ここ数年来の商学部の教育課程の改善・工夫の取組について若干紹介し、お祝いの言葉に代えさせていただきます。

商学部は、昨二〇〇四年度、「実学理念に基づく高大接続教育の展開」というテーマで、文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」に採択されました。全国の国公私立の大学より総計で五三四件の申請があり、そのなかから採択数五八件、採択率十・九%という狭き門でした。これは、商学部が選定に値する高度の、特色ある教育を実践している学部であると評価されたことを意味します。この取組みは、「深い教養と情報スキルを身につけ、国際的に活

躍できる人材の育成」という商学部の実学理念を前面に押し出しながら、「高大接続教育」「入学準備教育」「学部教育」の、高校から大学に至る教育課程の三つのステップを体系的に結びつけるプログラムとして実践されてきているものです。

このうち「学部教育」においては、導入教育や基礎教育をベースにして、専門教育および実務対応型教育を提供することを通じて、教養に裏付けられたビジネス・マインドの育成が目指されています。換言すればこれは、各自が自分の進路を客観的に把握し、それを実現していくために必要な知恵とスキルを獲得することを目標にした教育、ということですね。

大学の四年間は、人生のなかでかけがえのない、とても貴重な時間です。どのような選択をおこなうにせよ、一人ひとりがこの商学部において、悔いの残らない豊かな学生生活を送られるよう期待してやみません。

商学部長

さかいしょうさぶろう
酒井正三郎